

【松浦市をご存じでしょうか？】

にっぽんのいっぽん

こだわりの1/123



『エミネントスラックス 松浦工場』

松浦市は長崎県の北端に位置し、伊万里湾の美しいコバルトブルーの海を臨む小高い山と小さな島々に囲まれた、人口約2万3千人の、のどかな港町です。エミネントのスラックスはココ松浦で作られています。エミネントのスラックスが完成するまでに通常の約2倍123工程、154人も人が携わっています。このコーナーではそのこだわりあるモノづくりを紹介していきます。

第1回は工程に入る前に123工程、全てが行われる工場『エミネントスラックス松浦工場』です。



もの言わぬ ものがもの言う ものづくり

松浦市はかつては炭鉱の町として栄えてきましたが、昭和30年代に相次ぐ閉山から町を守るために企業の工場誘致を推し進めました。そこに名乗りをあげたのが、私たちエミネントです。昭和44年に工場が建てられると、松浦市は炭鉱の町から、今では国内生産の約一割を占める、日本有数のスラックスの町に姿を変えました。

「もの言わぬものがもの言うものづくり」創業時、社員から公募して選んだエミネントスラックスのロゴです。工場で働く約200名の従業員は全員が地元雇用、地元出身の人たちで9割が女性です。私たちはスローガンともうひとつ「家族」という言葉を大切にしています。それは「働く従業員」と一本一本のスラックスを「大切な家族に穿いてもらう一本」として真心を込めて作っています。各工程には20年〜30年の熟練経験をもつ担当者があり、皆が誇りと信念を持ち、細部に心を配り最高の履き心地と流麗なシルエットを両立させるため工夫と研究を続けています。

現在国内で流通するアパレル製品のうち日本製は3%に満たない程減少を辿る中、私たちはメイドイン松浦にこだわり、大切な家族と共に真心を込めて作ったスラックスを穿いてくださる家族のため、これからもスラックス作りの歩みを続けていきます。



1. 松浦の海 2. 松浦工場と周辺の風景 3. 4. 6. 工場作業風景 5. エミネントスラックス従業員の集合写真

日本最西端を走る鉄道 『松浦鉄道』

長崎県・佐賀県で旧国鉄特定地方交通線の西九州線を運営している松浦鉄道株式会社は、第三セクター鉄道事業者。運営する鉄道路線の略称は、松浦鉄道自らMRとしており、沿線住民にもMRやMR鉄道といった愛称で親しまれています。



松浦駅の風景

日本最西端の駅

九州本土より西にある沖縄本島を走る沖縄都市モノレール線（ゆいレール）は一般に「鉄道」と呼ばれますが、軌道法による軌道でありこれを含めても、2本のレールを使う普通鉄道路線としては松浦鉄道が日本最西端となり、最西端の駅は長崎県平戸市にある『たびら平戸駅』となります。



桜のアーチを走る松浦鉄道 浦ノ崎駅付近

春には桜のアーチが架かります

佐賀県伊万里市 浦ノ崎駅付近では、春に鉄道の両脇を桜並木が彩ります。桜と一緒に菜の花が咲いていることも、地元では春の名所として有名です。

西九州線（全長93.8 km、57駅）
佐賀県有田から長崎県松浦・平戸をぐるりと周り佐世保を結ぶ路線

日本一短い駅間

長崎県佐世保市 佐世保中央駅と隣の中佐世保駅の間はわずか200メートルしかなく、福岡の筑豊電気鉄道 黒崎駅前～西黒崎駅間と同じく普通鉄道の中で日本一短い駅間です。

ご利用は計画的に・・・
鉄道の所要時間は有田駅～伊万里駅間が約30分、伊万里駅～佐世保駅間は約2時間30分です。通して乗ると、最低3時間と、かなりの時間がかかります。有田駅から佐世保駅へは、JR 佐世保線を使ったほうが圧倒的に早く（特急列車で30分弱）、松浦鉄道の全線を通して乗る人は、ほとんどが鉄道ファンしか居ないようです。運行本数も少なめなのでご利用は計画的に・・・

松浦の味

松浦はアジの水揚げ日本一！

アジフライ



アジフライの聖地 松浦



2018年に松浦市長就任した友田市長が2019年4月に松浦市は「アジフライの聖地」であることを声高らかに宣言しました。何を隠そう松浦のアジフライは、休日には県内外からアジフライを食べに松浦に来る程人気があります。また、松浦市のふるさと納税の返礼品にもアジフライがラインナップされています。

松浦市では、アジフライの聖地松浦連携店や市内約30の飲食店が「松浦アジフライ憲章」を定めており、その中で松浦市で水揚げされたアジ、または松浦市周辺海域で獲れたアジを使用し、「ノンフローズン」または「ワンフローズン」で提供することが松浦のアジフライであると規定しています。お取り寄せグルメとしての人気も高いようですが、弊社ではお取り寄せしておりませんのであしからず。



アジ以外にサバも日本有数の水揚げ量です松浦市は海の恵みが豊かです



アジフライの聖地 松浦」石工モニュメント MR 松浦駅

P-4 松浦の味

長崎県松浦市
《松浦アジフライ憲章》

- 一、私たちは、松浦アジフライをこよなく愛しています
- 一、私たちは、松浦市で水揚げされたアジ又は松浦市周辺地域で漁獲されたアジを使用します
- 一、私たちは、ノンフローズン又はワンフローズンで提供します
- 一、私たちは、おもてなしの心で松浦アジフライを提供します
- 一、私たちは、できるだけ揚げたてアツアツを提供します
- 一、私たちは、松浦アジフライのおいしさを探求します
- 一、私たちは、松浦アジフライのおいしさを広く伝播します
- 一、私たちは、松浦アジフライの振興を通して世界平和を願います

制定 平成31年4月27日 アジフライの聖地松浦連携店一同

ONE frozen | HONGKONG MATSUURA

Matsura Story ~ 松浦物語 ~ 2021 Autumn No.1 (年4回発行予定)

Kinento 株式会社キメント 東京都中央区日本橋1丁目9-18 TEL:03-5695-2088



~ 松浦物語 ~ Matsura Story

エminentの商品は大自然と歴史・文化が育む長崎県松浦市で生み出されています
本誌ではエminentの工場紹介と共に松浦の魅力をお伝えしていきます

Autumn
2021
No.1
P-1 Cover Photo
星鹿城山



P-2 松浦のいっぽん こだわりの1/123

エminentスラックス松浦工場

P-3 Matsura History

MR 松浦鉄道

P-4 松浦の味

『アジフライ』



P-1